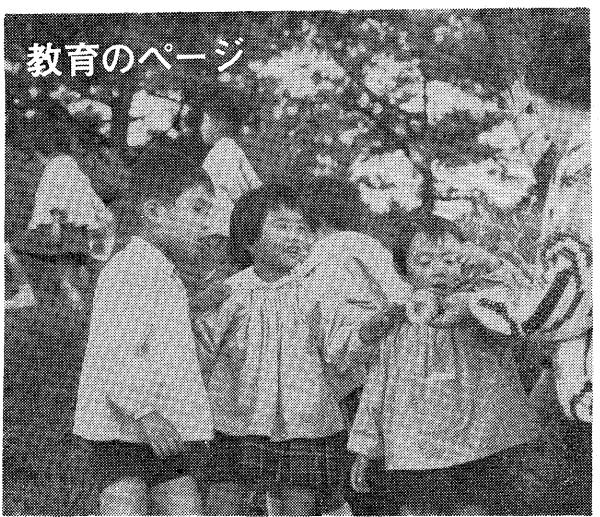


教育のページ



四月からの幼稚園。家庭から幼稚園という大きな集団の中へはいることに、親も子も大なり小なりの不安をお持ちのことと思います。

幼稚園は、文字や数を教えることなどでしょうか。しつけだけをするほどでしょうか。健康だけを考えることでしょうか。幼稚園は、心と身体を育てる場です。先生と友だちという集団の中で、ひとりひとりが生かされながら、お互いに認め合いながら、その子その子のつよい芽を可能な力をばくむところなのです。

ボクはつばめさんだ

遊び育つ



自然に素材を求めて

四月からの幼稚園。家庭から幼稚園という大きな集団の中へはいることに、親も子も大なり小なりの不安をお持ちのことと思います。

幼稚園は、心と身体を育てる場です。先生と友だちという集団の中で、ひとりひとりが生かされながら、お互いに認め合いながら、その子その子のつよい芽を可能な力をばくむところなのです。

感じる心を「遊び」が育て、深める

四月からの幼稚園。家庭から幼稚園という大きな集団の中へはいることに、親も子も大なり小なりの不安をお持ちのことと思います。

幼稚園は、心と身体を育てる場です。先生と友だちという集団の中で、ひとりひとりが生かされながら、お互いに認め合いながら、その子その子のつよい芽を可能な力をばくむところなのです。

集団の中



成長ぶりを示す行事

四月からの幼稚園。家庭から幼稚園という大きな集団の中へはいることに、親も子も大なり小なりの不安をお持ちのことと思います。

幼稚園は、心と身体を育てる場です。先生と友だちという集団の中で、ひとりひとりが生かされながら、お互いに認め合いながら、その子その子のつよい芽を可能な力をばくむところなのです。

校園・施設

岩園小 ◇参観日 二月十六日 山手幼 ◇生活発表会 二月一

◇母親教室 中旬

市立青高 ◇入試願書受付 二

教室 二月九日 ◇新入園児歓迎

十五日 ◇第三回生卒業式 二

十二日 ◇身体測定 二十四日 ◇誕

十日 午前十時から 五

精道中 ◇二年実力試験 二月

八十九日 ◇三年卒業試験 二十一

宮川幼 ◇役員会 二月十日 ◇

生活発表会 二十一日 ◇劇遊び研

究会 二十三日 ◇ひなまつり (お)

月十五日 午前十時から 五

山手中 ◇三年学年末試験 二

月二十日 ◇参観日 二十四

四日 ◇誕生会 二十七日 ◇ひなま

精道小 ◇二年前から、子供の文

章を読みとる力を伸ばす指導を続

します。

粒の実は、大きな木にまで育つ生

命力を秘めています。どこへも

行ったか分からなくなっています。

どうしたから、山のどんぐりの

あつたどんぐり返すのできない

行先にまで思いを広げるのもで

きます。みんなの箱から虫が出

つたのに適した場所なら、小さな一

幼稚園の保育の意味するもの

をいたせいにしていきます。

秋もまだ、いい素材に恵まれま

ています。わが子が集団の中のひ

みその中で先生や友だちに支え

られる自分の場を守り、みんなで

点で目的は同じでも、育つ段階

によってねらいは違います。幼稚

園は教科というわけで学習させる

手段ではなく、それぞの園児の

行動がおもてのところが課題で

します。

人づくり



子供の力を最大限に

自然に素材を求めるところは、

理科としてでなく遊びとして

遊びの中で子供は育ちます。こ

こまで思っていなければならな

うになります。友だちへの思いや

遊びにしつけの面だけを取りあ

げじやかましくいわなくて、ひ

とりひとりが自立、しなければ

どうなのだと理解してできるよ

うになります。遊びの中で

いとぎの約束、みんな遊びの中で

身についていくものと思います。

身についていくものと思いません。

遊びにしつけの面だけを取りあ

げじやかましくいわなくて、ひ

とりひとりが自立、しなければ

どうなのだと理解してできるよ

うになります。遊びの中で

いとぎの約束、みんな遊びの中で

身についていくものと思いません。

